



学校教育目標



【志を持って学ぶ たくましい 心と体の東中生】

東中だより 第5号  
令和5年8月25日  
上尾市立東中学校  
校長 山田 正浩  
上尾市大字上尾村479  
TEL 048-775-6566  
FAX 048-775-1165

## 防災の日を考える・・・

校長 山田 正浩

皆さん、9月1日は何の日であるか知っていますか。1923年（大正12年）に発生した関東大震災にちなんで、1960年（昭和35年）に「防災の日」と制定され、災害への備えを怠らないように意識を高める日とされています。本校でも例年この日の前後に避難訓練を実施しています。

有名な事例になりますので、皆さんも知っている方が多いかと思いますが、紹介させていただきます。2011年3月11日に発生した東日本大震災で、「釜石の奇跡」とも言われている事例があります。この災害では、岩手県内だけでも、死者4,672人、行方不明者1,122人、合計5,794人も多くの尊い命が奪われました。その岩手県釜石市の小中学校の児童生徒約3,000人はほぼ全員が避難できたと言われています。そこには偶然ではないきちんとした理由がありました。岩手県釜石市の小中学校は日頃から「地震を感じ、津波が来ると警報が出たときには、家族のことはかまわず、自分一人が助かることだけを考えること」という教えが子供たちに受け継がれていました。釜石市の小中学校では、日ごろの防災訓練でこの教訓を徹底していたことから、災害発生時に迷うことなく指定の避難場所に素早く移動できたと言われています。

日頃から「団体行動」を基本に生活している我々には、とても難しい行動のように思えます。一見、「自分一人だけが助かる」という行動は、なんとも人情的でない気もしますが、結果を見るとほぼ全員の尊い命が救われたというまさに奇跡につながりました。

当時の釜石の小中学生に直接尋ねることはできませんが、迷いがなかったのかという決してそんなことはなかったと思います。避難するときに家族のこと、友達のことを心配しなかったわけがありません。迷いながらも「きっと皆も同じ行動をとっている」と信じ、自分も助かって、必ずもう一度皆と会うという決意のもと、避難していたに違いありません。

この夏も台風7号が日本を直撃し、甚大な被害に見舞われました。自然災害とはいつも隣り合わせで、私たちは防災や災害に対する意識を常に持って、生活しなければならないと言えます。まもなく避難訓練があります。防災意識を高めた取り組みをお願いします。

（野球部の皆さんへ）

夏の学校閉庁日（8月11日（金）から8月16日（水））の少し前だったかと思います。台風の際、東中学校避難所として開設された場合の準備の要請が上尾市からありました。前回開設されたときは学校に校長の私と教頭先生しかおらず、そこに上尾市から4名の方が来て大雨の中、準備しました。大雨の中ということもありましたが、とにかく備品が重くて大変でした。今回は野球部の方に、助けていただき準備しました。前回よりずっと少ない時間で準備していただきました。改めて若者の頼もしさを感じました。本当にありがとうございました。

※8月25日現在の予定です。やむを得ず変更になる場合もあります。御了承ください。



# 8月の行事予定

【完全下校18:00】

日	曜	行 事
25	金	あいさつ運動 始業式
26	土	
27	日	
28	月	あいさつ運動 給食開始 避難訓練
29	火	あいさつ運動 生活アンケート
30	水	
31	木	専門委員会

# 9月の行事予定

【完全下校18:00】

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金		16	土	
2	土		17	日	
3	日	第4回北辰テスト	18	月	敬老の日
4	月	第1回校長会学力検査 2年職場体験	19	火	5時間授業 職員会議
5	火	2年職場体験	20	水	月①②③④水⑥月⑤ 硬式テニス地区大会
6	水	上尾市中学校英語弁論大 会 水泳新人県大会	21	木	硬式テニス地区大会予備 日
7	木		22	金	全校朝会（壮行会、表 彰）
8	金	国語部会授業研究会	23	土	秋分の日
9	土		24	日	
10	日		25	月	
11	月		26	火	3年命の授業
12	火	中央委員会	27	水	新人戦市予選会（陸上、 バスケット、バド、水泳）
13	水	1年林間宿泊学習	28	木	新人戦上尾市予選会中心 日 完全下校16:30
14	木	1年林間宿泊学習	29	金	新人戦上尾市予選会中 心日 完全下校16:30
15	金	1年林間宿泊学習	30	土	新人戦市予選会（野 球、バレー、サッ カー）

